

ReDiscover つくば

「つくば」と「筑波」、「形(かたち)」と「像・象(かたち)」

【プログラム】

13:00 主催者挨拶:

小玉 祐一郎(こだま・ゆういちろう)
つくば建築研究会理事長

つくば市長挨拶:

五十嵐 立青(いがらし・たつお)

13:10 基調講演

「ReDiscoverつくば」

広瀬 郁(ひろせ・いく)

14:40 塚本邸見学

休憩

15:10 パネルディスカッション

広瀬 郁

小玉 祐一郎

坊垣 和明

山本 幸子

永井 正毅

17:00 終了

参加費
無料

【講師紹介】



広瀬 郁(ひろせ・いく)

(株式会社トーン&マター代表/プロジェクトデザイナー)

建築学を専攻後、経営コンサルティングファーム、不動産ディベロッパーに勤務し、2008年に独立。企業、行政などの「組織」と「クリエイター」をつなぎ新奇性の高い多様なプロジェクトに参画中。

代表的プロジェクト(プロデュース)

ホテルCLASKA(クラスカ)、YCC横浜創造都市センター、ココロかないわ、高級豚マンガリツツア、渋谷キャスト、上勝町でみステーションリノベーション、他

【パネルディスカッション出演者紹介】



小玉 祐一郎(こだま・ゆういちろう)

(神戸芸術工科大学名誉教授、NPO法人つくば建築研究会理事長)

東京工業大学卒業。同大学助手、建設省建築研究所・部長を経て、1998年神戸芸術工科大学教授、エステック計画研究所主宰。パッシブデザイン、環境共生建築分野の研究と計画・設計に従事。著書にパッシブ建築設計手法事典(彰国社)、エコ・ハウジングの勧め(丸善)、住まいの中の自然(丸善)ほか。設計につくばの家シリーズ、水戸八幡町の家、高知・本山町の家、飯田川小学校ほか。日本建築学会作品選奨、グッドデザイン賞、JIA環境建築賞など受賞。工学博士。



坊垣 和明(ぼうがき・かずあき)

(東京都市大学名誉教授、NPO法人つくば建築研究会副理事長)

1973年北海道大学工学部建築工学科卒業。同年建設省建築研究所入所、室長、部長を経て、2001年独立行政法人建築研究所研究調整官、首席研究員。2008年武蔵工業大学教授、2009年東京都市大学に校名変更。専門は建築環境工学。住宅・建築物の省エネルギー性能や快適性・健康性等に係る居住性能に関する研究などに従事。シックハウス規制などにも関わる。最近では民家も研究対象とし、著書に「民家のしくみ」(学芸出版社)等がある。博士(工学)。



山本幸子(やまもと・さちこ)

(筑波大学システム情報系社会工学域助教)

2008年山口大学大学院博士課程後期修了、博士(工学)。2008年山口大学大学院理工学研究科助教。2012年8月より現職。専門は建築計画・地域計画。空き家・廃校などの建築ストックを活用した地域づくりに関する研究に取り組んでいます。主に過疎・農村地域をフィールドに、空き家を活用した移住・定住支援システムの構築や、地域の人材と建築ストックを活用した地域に根差した交流拠点づくりをテーマとしています。研究に関連して、民家の改修計画・設計に携わることもあります。



永井正毅(ながい・まさたけ)

(UR都市機構 東日本賃貸住宅本部 ストック設計部 設計企画課長)

1992年千葉大学大学院修了。住宅・都市整備公団(現、独立行政法人都市再生機構; UR都市機構)入社。

1994年同つくば開発局勤務(4年間) 建築設計担当者としてつくばカピオ、市立東小学校、ひたちのリフレ、松代保育所ほかを担当。

2011年宮城震災復興支援事務所支援調整第2チームリーダー。

2015年東日本都市再生本部事業企画部設計企画課長を経て2017年より現職。

【会場案内】

茨城県つくば市大576-1

栄小

心福寺

塚本邸

桜運動公園

花室

土浦・学園線



※車でお越しの際は
心福寺駐車場に
駐車ください。

【主催】NPO法人つくば建築研究会 茨城県つくば市台町1丁目8番地1 <http://tsukuba-arch.org/>

【後援】つくば市、茨城県、つくば市商工会、日本建築学会関東支部茨城支所、一般社団法人茨城県建築士事務所協会、一般社団法人茨城県建築士会、JAつくば市、筑波銀行

【協賛】谷田部印刷株式会社、株式会社アインクエスト

つくば建築研究会では、つくばの建築の面白さ、街の面白さを紹介する活動をしています。

筑波研究学園都市とその周辺の建築作品(106作品)を美しいカラー写真で綴る『つくば建築フォトファイル』の発行、つくばの魅力的な建築物を解説付きで訪ねる「つくば建築バスツアー」、様々な切り口でつくばの魅力あるまちづくりを考える「市民シンポジウム」を開催しています。